

学校教育総合プラン実施計画・評価一覧 2023(令和5)～2026(令和8)年度

【逗子市立久木中学校】

	項 目	4年間を見据えた取組内容 (できるだけ具体的な内容で記載する)	項目別評価								総合評価			
			2023 年度	重点 目標	2024 年度	重点 目標	2025 年度	重点 目標	2026 年度	重点 目標	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度
教育環境の充実	① 学校安全の推進	学校施設の定期的な点検を実施するとともに、防災・防犯教育を計画的に実施する。	B	☑	B	□		□		□	56%	56%		
	② 教育情報化の推進	一人一台端末や校務支援システムを有効に活用し授業や業務の改善を行う。	A	□	A	□		□		□				
	③ 地域との協働推進	地域連携部を中心に、学校と地域が協働して学校運営に取り組めるしくみづくりを行う。	B	□	B	☑		□		□				
	④ 学校評価を生かした学校づくり	生徒・保護者・学校関係者による評価を定期的に行い学校づくりに反映する。	B	□	B	□		□		□				
柱Ⅰ 学習指導の充実	① 授業改善の推進	「主体的・対話的で深い学び」の視点から、授業改善、授業研究を推進し、学習の質を向上させるとともに、全ての生徒の資質・能力を育成する授業をめざす。	B	☑	B	☑		□		□	56%	63%		
	② 健康体力づくりの推進	発達段階に応じた指導内容を基に、心と体の健康について教科横断的に学習を深める機会を充実させる。	B	□	B	□		□		□				
	③ 体験活動の充実	様々な体験活動を通して生徒達が人と社会などとのつながりを自覚し、豊かな人間性・社会性を育成する。	A	□	A	□		□		□				
	④ 今日の課題への取組	「個別最適な学び」「協働的な学び」を効率的に行うため、ICT端末の有効活用と研修を充実させる。	B	□	A	□		□		□				
柱Ⅱ 支援の充実	① 支援環境の充実	教育相談コーディネーターを中心とし「チーム支援」体制を継続できるように常に見直しよりよいものにしていく。	B	□	A	☑		□		□	55%	60%		
	② 安心できる居場所づくりと絆づくりの推進	様々な教育活動を通して、より良い人間関係づくり・集団づくりをめざし、支援教室の効果的な活用を推進する。	A	☑	A	□		□		□				
	③ いじめ対策の推進	人権を尊重し、互いの存在や多様性を認め合うことのできる援助的・親和的な学級づくりをめざす。	B	□	B	□		□		□				
	④ 不登校対策・問題行動対策の推進	全ての生徒が安全・安心に学校生活が送れるような環境づくりに努め、問題行動や不登校の未然防止に取り組む。	B	□	B	□		□		□				
	⑤ 幼・保・小、小・中の連携推進	個に応じた支援を充実させ安心して中学校生活を送れるよう、小・中間での必要な情報の共有と連携を推進する。	B	□	B	□		□		□				
柱Ⅲ 学校組織の充実	① 学校・学年・学級経営の充実	授業づくりや集団づくりなど教育活動全般にわたって教職員が一丸となり、組織としての指導・支援に取り組む。	A	□	A	□		□		□	63%	69%		
	② 研修・研究の充実	人材育成の観点から教員相互の学びや相談し合える環境を作り、職場内での学び合いや指導技術の継承に取り組む。	B	□	A	□		□		□				
	③ 信頼に基づいた指導の推進	生徒との日常的な対話を通じて信頼関係を深め、一人一人を大切にしたい思いやりのある指導を行う。	A	□	A	□		□		□				
	④ 働き方改革の推進	会議・行事の精選や授業時数の管理を通して教職員が生徒一人一人と向き合う時間や授業準備の時間を確保できるような仕組みを作る。	B	☑	B	☑		□		□				

%は、Sを4、Aを3、Bを2、Cを1とし、計算した数値

評価基準 S・・・想定以上の顕著な成果が見られた(100%～91%程度) A・・・想定していた成果が見られた(90%～71%程度)
B・・・一定の成果が見られた(70%～31%程度) C・・・成果が見られなかった(30%～0%程度)